das TURNFEST Leipzig 2025

2025ドイツ体操祭@ライプツィヒ

ドイツ体操祭（TURNFEST）とは…

体操発祥の国・ドイツで4年に一度開催されている、国じゅうが**体操でひとつになるお祭り**です。古くは1860年から行われており、**近代オリンピックよりも長い歴史**があります。

今年はドイツの**ライプツィヒ**という都市で、5月28日～6月1日まで開催されました。

約8万人の参加者がライプツィヒに集結。
器械体操・新体操・トランポリンはもちろん、ダンスやアクロバットのステージに出演する人、屋外で行われる球技やウォーキングに親しむ人、健康体操やフィットネスに気軽に参加する人など。
年代も、国籍も、目的もさまざまです。

ライプツィヒのあちこちで競技やステージが催されていました。

“いつでも体操できる！“

DAS TURNFEST 2025 LEIPZIG

the 体操 お祭り

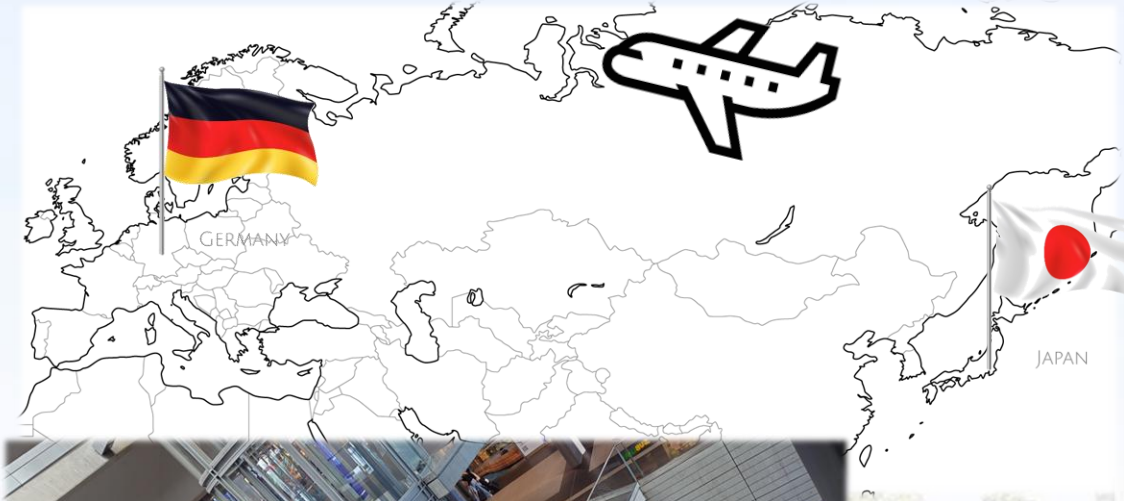
トゥルネン
Turnen

“**Turnen**”は、「体操」を意味するドイツ語です。
これは、**体を動かす活動全般**を指す、広い意味の言葉です。

マットやとび箱のような、日本語においていわゆる「体操」と呼ばれる内容よりももっと広く、走る・歩く・跳ぶ・踊る、など様々な運動が含まれます。

子どもも大人もお年寄りも。男性も女性もそれ以外も。競い合いたい人も楽しみたい人も。
誰でも参加できるのが“Turnen”。この精神が、ドイツの体操文化を象徴しています。

5/
29



5月28日 夜 成田空港を出発。飛行機でドイツの首都ベルリンへ。

ベルリン中央駅

ベルリンからはさらに新幹線に乗り、
5月29日15時ごろ、ようやくライプツィヒ中央駅に到着。

ライプツィヒの街は体操祭のムードに染まっています。
遠い異国の地は不安だらけですが、
「ここまで来れば、みんな体操仲間なんだな」と思うとわくわくしました。

5/30

Cup competition for Seniors ～体操競技シニアカップ～

ドイツのマスターズ大会に個人として挑戦！

シニアカップの会場は、体操祭のメイン会場、**ライプツィヒ・メッセ**。
その中にいくつもある巨大なホールのひとつで体操競技が行われていました。

鉄棒や段違い平行棒はそれぞれ10台くらい立てられ、マットやタンブリングバーンは50本くらい、
跳馬・とび箱の助走路も50本くらい敷かれていました。平均台も大小合わせれば50本ほどもありました。

ライプツィヒ・メッセ

とても広いホールにたくさんの器具が並んでいる。写真の中にいる田口先生を探せ！

低くて幅の広い、ベンチのような平均台。
ドイツのルールでは、40歳以上はこれを使う。

とび箱のように、走って手をついてとび越す器具。
長いものも短いものもある。

あちこちで同時に、様々なカテゴリーの競技が行われています。

初心者の選手からトップ選手まで。
子どもから年配の選手まで。
最高齢の選手はなんと**90歳**！

5/30

Cup competition for Seniors

とても規模が大きいので「**ウォーク・イン方式**」がとられています。
ウォーク・イン方式では、審判に自分の競技カードを出したら、その種目で直前練習をして演技をします。演技を終えたら競技カードを受け取ります。
どの種目からでも演技でき、そのあとどの種目に行くこともできます。

グループごとのローテーションは組まれていないので、6種目の演技をするうちに様々な選手と出会ったり別れたりしました。
たまたま一緒になった選手を応援したり、演技の合間にも観客が私たち選手に声をかけてきたりして、握手したり一緒に写真を撮ったりと交流しました。

楽しさがある一方で、方式の違いや規模の大きさに圧倒されっぱなしの大変な一日でした。

演技直前の表情をパシャリ。
奥のほうでは、観客や選手がビールを飲みながらおしゃべり中！

【ドイツ体操祭2025ライプツィヒ　体操競技シニアカップ成績】

田口　洸太郎（Dream Team Japan）

30～34歳の部　**個人総合 第3位**（67.60）※5種目スコア採用
（ゆか13.90 あん馬13.00 つり輪13.10 跳馬14.40 平行棒11.80 鉄棒13.20）

5/
31

この日は自由行動。
私がしたことは…

午前。広すぎる**ライプツィヒ・メッセ**をもう一度見学しました。

ラート競技日本代表選手の皆さまとお会いしました！

なわとびの競技を行っている人も。

体験コーナーがあちこちにあり、楽しそうです。

昼。**ライプツィヒ大学**に行って、体操指導者向けのワークショップに参加しました。

体操祭の一環で、色々な講義や勉強会も開かれています。

体操クラスの準備運動としてできる楽しいゲームの数々を、実技と解説をまじえて勉強しました。

5/
31

夜。**スタジアム・ガラ**を観ました。
体操祭の目玉となるステージパフォーマンスです。

まさに、**体操で国じゅうがひとつになる**瞬間でした。

約5万人収容の**レッドブル・アリーナ**がほとんど満席に。

つり輪を振り子のように使い、集団で演技する**スイングリング。**

お年寄りは**ノルディックウォーキング**で行進。
そして**バランスボード**や**ヨガマット**を使っての体操。

数えきれないほどの人数で行われた**組体操**！

子どもたちの演技は、**パラバルーン**と**動物のダンス**。

日体大体操部による
アクロ体操のパフォーマンスは圧巻！

6/1

Masters Gymnastics Team World Cup

～マスターズ体操ワールドカップ～

日本チームでバトンをつなぐ団体戦！

国別対抗の**マスターズ団体戦**がドイツ体操祭の中で行われました。

各種目、30代・40代・50代・60代・70代の選手が1人ずつ演技を行い、そのうち高かった3つの得点がその種目の団体得点に加算されていきます。

大会会場　スポーツホール・ブリューダーストリート

開会式の様子

ドイツ　日本　アメリカ　イギリス
カナダ　ブラジル　イタリア
アイルランド　の8か国から選手が集まりました。男女合わせて約100名。

競うだけでなく、年代や国籍が異なっていても体操仲間同士で称えあう、温かい空気がありました。

昨年アメリカの**ボストン**で行われたワールドカップで会った友だちとも再会でき、嬉しいひとときでした。

Masters Gymnastics Team World Cup

うまくいった演技はもちろん、失敗してしまった演技にも、会場中から鳴りやまないほどの拍手をもらいました。
観る人にも「**体操を楽しむ**」ことの面白さが、全員に行き渡っている国です。

Masters Gymnastics Team World Cup

競技の合間に、**2027年のマスターズワールドカップが日本で開催される**ことが発表されました！

今日ここに集まった体操仲間にも、スポーツを通じて希望をつなぎ続けて、日本でまた会いたい。
Dream Team Japanもさらに発展していき、日本で開催される国際マスターズ成功のために頑張りたい。

そんな気持ちが起こされる出来事でした。

Masters Gymnastics Team World Cup

ベストスコア賞受賞3人組！

男子団体 準優勝！　女子団体 第5位！

応援ありがとうございました！

【ドイツ体操祭2025ライプツィヒ　マスターズ体操ワールドカップ成績】

・男子団体総合

優勝　ドイツ

準優勝　日本

第3位　ブラジル

第4位　アメリカ

第5位　イギリス

第6位　アイルランド

第7位　カナダ

・女子団体総合

優勝　ドイツ

準優勝　イタリア

第3位　アメリカ

第4位　イギリス

第5位　日本

第6位　アイルランド

第7位　カナダ

・田口　洸太郎（個人成績）

あん馬 14.25　跳馬 14.00　ベストスコア賞

ゆか 13.70　つり輪 13.55　鉄棒 12.65

おまけ
ベルリン観光日

ブランデンブルグ門にて

ベルリン大聖堂

ベルリンの壁 跡地

イーストサイド・ギャラリー。
ここもベルリンの壁跡地で、東西ドイツ統一後は
平和へのメッセージを伝えるアートが施されている。

森鴎外「舞姫」の舞台、**フンボルト大学**
(旧 ベルリン大学)

おいしいドイツビールにもありつけました。

帰国直後には、やっぱり日本の味を。